

企業内のさまざまな情報システムを利用する際に必要なパスワード入力を指静脈認証に代替できる「セキュアシングルサインオンシステム」を提供開始

日立の「指静脈認証管理システム」と日本 CA の「CA SiteMinder Web Access Manager」とを連携

株式会社日立製作所(執行役社長:古川一夫/以下、日立)と日本 CA 株式会社(代表取締役社長:根塚眞太郎/以下、日本 CA)は、このたび、企業内におけるさまざまな情報システムを利用する際に必要なパスワード入力を指静脈認証に代替でき、利用者の利便性とセキュリティレベルの向上を実現する「セキュアシングルサインオンシステム」を共同で開発し、2月18日から提供を開始します。

2008年4月以降の、事業年度から適用が開始される金融商品取引法(通称:日本版 SOX 法)の内部統制整備や個人情報保護法などへの対応に向け、企業内の情報システムにおけるユーザ認証、適切なアクセス制御の実現は非常に重要な要件になります。しかし、企業内には複数の情報システムが散在するため、それらを利用するためには、複数のパスワードを保持し、それを定期的に変更する必要があるほか、なりすましによる不正利用のリスクなどが残存し、それらの対策へのニーズが高まっています。

今回開発した「セキュアシングルサインオンシステム」は、日立の指静脈認証技術を活用した「指静脈認証管理システム」と、日本 CA の Web アクセス管理システム「CA SiteMinder Web Access Manager (シーエー サイトマインダー ウェブ アクセス マネージャ)」(以下、CA SiteMinder)を連携させたシステムです。本システムを導入することで、Windows®環境、また、Web アクセスやメール、社内の決裁システムなど、さまざまな Web アプリケーションシステムを利用する際に必要なパスワード入力を指静脈認証で代替して、シングルサインオンを実現できるほか、CA SiteMinder の機能により、システムのアクセス制御や、その記録を一元管理できます。

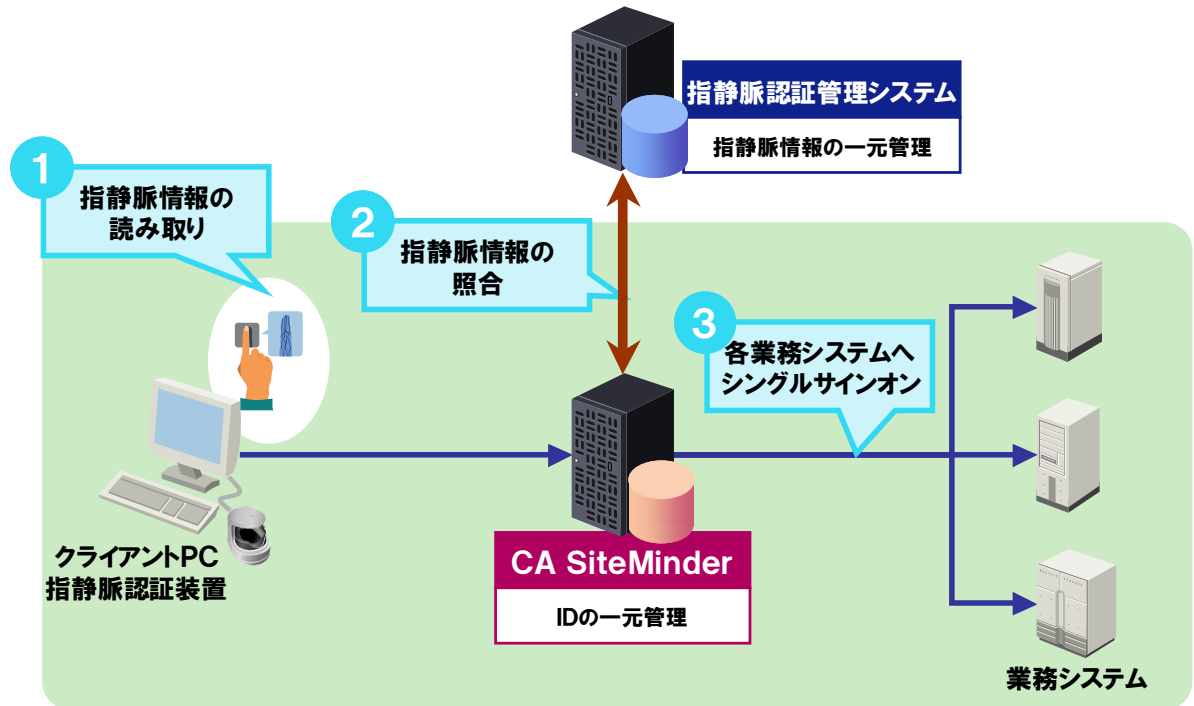
ユーザが一度認証に成功すれば、許可されている全てのシステムへのアクセスが可能となるシングルサインオンでは、よりセキュリティの確保された認証手段が求められます。今回の指静脈認証との連携により、さまざまなシステムにおける ID/パスワードの盗難・流出によるなりすましを防ぎ、よりセキュアなシングルサインオンの提供が可能になります。これにより、利用者の利便性を向上させながら、指静脈認証によるなりすましのリスクを防ぐセキュリティ対策ができ、IT 内部統制整備への対応や、アクセスの一元管理による情報システムの運用コストの削減が可能となります。

日立は今後、本システムを、日立のセキュリティソリューション「Secureplaza」(セキュアプラザ)のラインアップの一つに追加し、企業のほか金融機関や官公庁・自治体などに向け販売していきます。

また、日本CAは、日立が持つ顧客基盤と、システム構築の高度な技術や豊富な経験を活かし、CA SiteMinderの拡販とセキュリティ市場における更なる優位性の強化を図っていきます。

なお、本製品は、3月4日(火)～7日(金)に東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催される「SECURITY SHOW 2008」で紹介します。

■システム概要図



■価格及び出荷開始時期

ソリューション名	価格	出荷開始時期
セキュアシングルサインオンシステム	個別見積	2008年3月3日

■販売目標

今後3年間で関連システム含め、売上50億円

■SECURITY SHOW 2008のホームページ

<http://www.securityshow.jp>

■指静脈認証について (<http://www.hitachi.co.jp/veinid/>)

指静脈認証技術は、日立が開発した生体認証技術で、体内にある指の静脈パターンを認証するものです。指静脈は体内にある情報であり、成りすましや偽造が極めて困難です。指に光を透過させて、静脈画像を撮影する透過光方式を採用しており、形状が複雑な細かい静脈まで取得が可能で、直接センサ部に触れることなく高い認証精度を持ちます。また、装置もコンパクトで、ATMの本人認証、PCログインや入退室管理の他にも自動車などさまざまな分野への応用が期待されています。

■ CA SiteMinder Web Access Manager について

(<http://ca.com/jp/products/product.aspx?id=5262>)

日本 CA の「CA SiteMinder」は、可用性の高さや管理の容易性に優れているほか、ワンタイムパスワードやトークンなどあらゆる認証方式に対応、また Windows®環境と Web アプリケーションとのシングルサインオンも実現、統合認証基盤としてコスト削減と高度なセキュリティの実現に貢献します。さらに、パートナー企業、サプライヤなどとの企業間のビジネスにおけるシームレスなアプリケーションの連携を実現するための、ID を連携する「アイデンティティフェデレーション(ID 連携)」の機能も提供しています。

■ 他社所有商標に関する表示

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- ・ その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ セキュリティ・トレーサビリティ事業部

指静脈ソリューションセンタ【担当:吉田、長谷川】

〒212-8567 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890 日立システムプラザ新川崎

TEL : 044-549-1686 (ダイヤルイン)

URL(お問い合わせ): <http://www.hitachi.co.jp/veinid/>

日本CA株式会社 営業本部【担当:伊藤(晴)】

〒163-0439 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

TEL : 03-5320-8465 (ダイヤルイン)

E-Mail : Harutoshi.Ito@ca.com

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
